



SENSHU UNIV. KITAKAMI HIGH SCHOOL

未来へ続くまちなかキャンパス

2027

誰もが心に抱く憧れがある。
 まだ小さな興味も、形にならない情熱も、
 その思いこそが、未来を切り拓く原動力になる。
 さあ、「好き」を夢中に追いかけてよう。

SENSHU UNIV. KITAKAMI HIGH SCHOOL

夢中になれる場所で

マイストーリーを描こう!

夢中になれる場所で

生徒会長と 奏者の二刀流

生徒会やフルート演奏で培った力を
自分の成長につなげていきます。

普通科3年 岡本 亜美さん (上野中)



夢中になれる場所で

イベントで 地域を動かす

探究活動で北上の地域活性化のため
農家さんからりんごを仕入れ、加工工場に持ち込み
りんごジュースを作り、イベントで販売しました。

普通科3年 阿部 樹さん (北上南中)



マイストーリーをつむぐ仕組み

専北塾

放課後や長期休業中での新しい学びの場「専北塾」。これまでの義務型の課外授業の在り方を見直し、一人ひとりの「学びたい」を大切に、自ら選択し、専門性を高める学びのシステムが「専北塾」です。進学に向けた予備校講師によるオンライン講座、進路に合わせた講座、資格取得に向けた講座、大学との連携による専門性を高める講座、地域の事業者と連携した専門講座など主体的に学べる講座により、自分らしい学びの実現につなげます。



「主体的な学び」と「真の学力」を目指す 単元評価

定期考査を廃止し、単元評価を取り入れました。これにより、一度の試験での評価をなくし、単元ごとに自分の目標に合わせて学習を進めます。また目標達成まで再チャレンジできるチャンスもあります。

サードプレイス

教室でもなく、家庭でもなく、いつでも誰でも集える場所。日々の学習や、マイストーリーを語る場として、ゆったりとしたオープンな環境が、リラックスとひらめきにつながります。

ハイスクール コンソーシアム(国内留学)

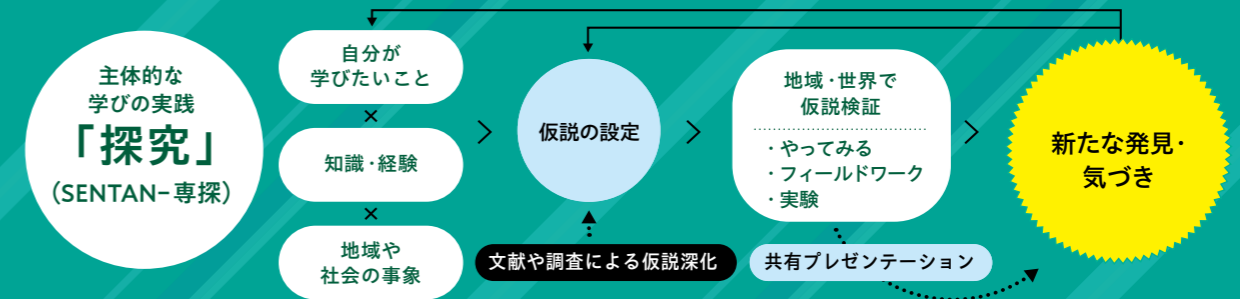
全国各地で特色ある教育に取り組んでいる学校同士が協働し、学校の垣根を越えて協働学びあう機会(国内留学など)を創出します。



マイストーリーの実践

SENTAN 私が主役の探究プログラム「SENTAN」と学びを支援する専北DX

専北の学びは一人ひとりの「学びたい」からスタートします。この学びをさらに推進するため、新校舎では、より未来の学びを実現できる環境になっています。デジタル技術を活用しながら、自分の強みを生かし、未来を創る学びは、全国からも注目されています。



地域連携・まちなかキャンパス

本校は、生徒だけでなく、地域の方にも親しまれ利用されています。北上のランフェスや認知症カフェ、マルシェ、幼児との食育交流など、まちなかキャンパスの良さを生かし、たくさんの交流の拠点となっています。また、地域に愛され、応援され、魅力あふれる生徒としてふさわしい人物になれるよう日頃からボランティア活動にも力を入れ、地域のイベントや福祉活動にも積極的に関われる環境を整えています。



学び の全体像

学科紹介

De ディープラーニング
Deep learning



物事の本質を探究し、その知見を社会に活かすことで、専門性と未来を切り拓く力を育み、次世代の課題解決に貢献する学びを実践します。

Ac アクティブラーニング
Active learning



自分自身で考え、行動することで学習効果を高める学び方です。教師ではなく生徒を学びの中心とし「学び」そのものが楽しくなるような授業を実践します。

Di ダイバーシティラーニング
Diversity learning



多様な個性を持つ生徒たちが互いを認め合い、教員のサポートのもと、一人ひとりが「私らしい学び」を実践できる学校文化を創造します。

選べる学びで、広がる未来。 目標に合わせて学びを選び、自分だけの進路を描けます。

幅広い知見に触れ、自分の興味を発見・深化する学び

地域・世界の産業とつながる実践的な学び

DL ディープラーニングコース		普通科		AL アクティブラーニングコース	
一人ひとりの興味と、多様な知をつなぎ、問いを深める学び		興味・関心分野の可能性を広げ、学びと社会をつなげる学び			
学問探究専攻	PBL専攻	福祉・保育・ 幼児教育専攻	情報ビジネス専攻	スポーツ専攻	

GB
グローバルビジネス科
『地域・世界で「収益をあげる」とは
どのようなことか』
から始まる実践的な学び

ME
メカニクエンジニアリング科
技術革新が進む産業界で
活躍し続けられるエンジニアの
知識・マインドを育てる学び

未来へ続くまちなかがキャンパス



普通科

アクティブラーニングコース
ディープラーニングコース



DL
Deep Learning

深めてつなぐ「知の創造」 ディープラーニングコース（2専攻）

学問探究専攻 PBL専攻

未知に対して、さまざまな知識を結び付け、新しい解を生み出す力。さまざまな事象を論理的に整理し、そこから本質を見出す力。深く学ぶための基礎的な知識・姿勢を身につけるとともに、学問探究、PBL（Project Based Learning：課題解決型学習）を通して、「未来を創る力」を高めていくコースです。



AL
Active Learning

向き合い活かす「知の実践」 アクティブラーニングコース（3専攻）

福祉・保育・幼児教育専攻 情報ビジネス専攻 スポーツ専攻

自分の学びたいことを発見し、学びと社会とのつながりを見出しながら、「学ぶ意味」「学ぶ楽しさ」を深めていきます。2年生からは各専攻の専門科目（2年生：週4時間、3年生：週6時間）があり、より専門的、実践的な学びを通して、未来を創る力を高めていきます。



DL
G

多様な知にふれ、学びの領域を深めていく

学問探究専攻



PICK UP CURRICULUM
自分の学びを活かすプロジェクト

高大連携授業

学期ごとに石巻専修大学から講師の先生を招き、大学の授業を体験し「知の創造」に取り組みます。講義のテーマは「現代社会が抱える答えのない問い・課題」で、各先生方の専門分野を中心に幅広い学問分野の「問い」に向き合います。生徒は、講義をもとに自分の考えをまとめたのち、グループ討議、そして自分の考えを再構築していきます。このサイクルを何度も経験することで、深く学ぶことを身につけ、その楽しさに触れていきます。まさに、「知の創造」の実践です。

カリキュラム

1年生

基礎をつくる

1年生は共通のカリキュラムで、幅広い学問へのアプローチを行うとともに、SENTAN（総合的な探究の時間）で自分が学びたいことを見つけます。学ぶ楽しさを実感し、学びの活かし方、学ぶ意味を深め、「自ら学ぶこと」の大切さを共有します。2年生から自らが選んだコース、専攻で学びます。

2・3年生

課題を見つけ、自己実現へつなげる

自分らしいキャリアの実現に向けて、それぞれの学問分野を学ぶだけでなく、各分野をつなげ、得た知識を活用し、深めます。通常の教科での学習や、専北塾やSENTAN（総合的な探究の時間）等での多様な学びを積み重ね、自分の得意なこと、学びたいことを見つけ、卒業後の自己実現につなげていきます。



PICK UP

石巻専修大学教授講演会

石巻専修大学の教授から特別出前授業を受けることができます。講義を受けることで、卒業後、自分がどのような学びをしたいかを見つけ深めていきます。

アドバイザーの声 | ADVICE

課題を見つけ、自己実現へつなげる



21世紀型教育機構理事
石川一郎

卒業生の声 | VOICE

進学を見据えた習慣づくり

茨城大学 人文社会科学現代社会科学科
吉田光優さん

5教科をじっくり学び、学習習慣が身についたほか、専北塾で学びを深めることができました。また首都圏大学見学会に参加することで、実際の大学生活のイメージが湧いて、進路意識が高まりました。



努力と達成の良い循環

山田町役場
小林璃海さん

単元ごとにテストをするので、コツコツ勉強する習慣と、自分自身のスケジュール管理ができるようになりました。記憶が新しいうちにテストを受けることは、自信にもつながり、勉強が楽しくなりました。



DL
P

学びたいことを深め、地域・世界とつなぐ

PBL 専攻



PICK UP CURRICULUM
自分の学びを活かすプロジェクト

Socio

Socio(ソシオ)で大切にしていることは、常に自らが「問い」を持ち、それに対して行動し、各教科や自分の進路での学びにつなげることです。そこで得た「問い」の答えはあくまで現時点でのものとして、そこからさらに新たな「問い」へ向かい、自分の知識や考え方を更にアップデートしていくことを図っていきます。Socio(ソシオ)とは、専修大学が掲げる21世紀ビジョン「社会知性(Socio-Intelligence)の開発」を念頭に2023(令和5)年から設けられた探究授業です。

カリキュラム

1年生

基礎をつくる

1年生は共通のカリキュラムで、幅広い学問へのアプローチを行うとともに、SENTAN(総合的な探究の時間)で自分が学びたいことを見つけます。学ぶ楽しさを実感し、学びの活かし方、学ぶ意味を深め、「自ら学ぶこと」の大切さを共有します。2年生から自らが選んだコース、専攻で学びます。



PICK UP

発表会

自分で設定したテーマを研究し、その成果を発表しあう探究発表会があります。当日はメンターの先生方他に、保護者も参観でき充実した発表会になります。

2・3年生

長所を伸ばし、学びを社会・世界へとつなげる

自らが社会・世界における課題を設定。その課題に対して、自分でさまざまなステークホルダー(利害関係者)や専門家、研究者等にアプローチし、現状を把握するとともにそれに対する解決策を考えます。課題解決へむけて、実際に社会の中で実践し、その有効性の検証も行います。この過程の中で、自分の得意なこと、学びたいことが社会・世界とどのように結びつくかを理解し、その後のキャリアにつなげていきます。



PICK UP

専大生と語る会

「Hi・Yo・Coの会(専修大学の付属4校(附属・松戸・北上・熊本玉名)の出身者で組織する学生団体)」が来校し、専修大学の様子や大学の説明、受験対策、その他高校生としてやっておくべきことをアドバイスしてくれます。高校生の質問にも具体的に回答してくれるので、より身近に大学をイメージすることができます。

アドバイザーの声 | ADVICE

長所を伸ばし、
学びを
社会・世界へと
つなげる

21世紀型教育機構理事
石川一郎

卒業生の声 | VOICE

自由な学びで興味を広げる

専修大学 経済学部現代経済学科
中村瑠希さん

2、3年次のSocioの授業を通して、自ら問いを見つけて学びを深めていく力を身に着きました。とにかく自由な学び方で、自分が興味を持った分野を学ぶことができるのが魅力です。

AL
F

やさしさを、未来につなぐ

福祉・保育・幼児教育専攻



PICK UP CURRICULUM
自分の学びを活かすプロジェクト

食育交流

地域の子どもたちを招いて、岩手でとれたリンゴやサツマイモ、雑穀などでお菓子を作る食育交流を定期的に行っています。高校生が先生となり、地域でとれたものを使う意義や食の大切さを教えることで、主体的な態度や考え方が身につく大きな成長につながります。また、子どもたちと直接触れ合うことで、思いやりのある行動がとれるようになります。

カリキュラム

1年生

基礎をつくる

1年生は共通のカリキュラムで、幅広い学問へのアプローチを行うとともに、SENTAN(総合的な探究の時間)で自分が学びたいことを見つけます。学ぶ楽しさを実感し、学びの活かし方、学ぶ意味を深め、「自ら学ぶこと」の大切さを共有します。2年生から自らが選んだコース、専攻で学びます。



PICK UP

認知症カフェ

認知症になっても暮らしやすい社会を目指し、本校を会場に認知症カフェを開催しています。開催に向けて認知症の特徴や、人との接し方を学びます。

2年生

向き合うための基礎を学ぶ

系列校、市内の福祉・高齢者施設と連携しながら、より実践的な学びを行います。その中で社会福祉の基礎的な知識、社会での取り組みや課題とつなぎ合わせ学びを深めます。

特色科目 ● 社会福祉基礎
● 幼児教育基礎



PICK UP

施設実習

実際に保育園や幼稚園に訪問し、子どもたちの様子を観察する保育実習を行っています。朝の登園から夕方の降園まで子どもたちと一緒に過ごすことで、保護者や先生の立場で考えることができるようになります。

3年生

福祉・教育の現場に向き合う

認知症サポーター養成講座、手話講座などを通して、様々なちがいを持つ人とのコミュニケーション技術を学び、その体験から地域福祉を包括的にとらえる考えを学びます。

特色科目 ● コミュニケーション技術
● 幼児教育発展

アドバイザーの声 | ADVICE

福祉・教育の
現場に
向き合うための
基礎を学ぶ

本校
スクールソーシャルワーカー
高橋岳志

卒業生の声 | VOICE

人との触れ合いが魅力的

専修大学北上福祉教育専門学校 保育科
三田和志さん

保育園実習、食育交流、認知症カフェなど、実際に子どもたちや地域の人と関わる機会がたくさんあります。子どもをはじめ人と触れ合うのが楽しいと思う人にはとても魅力的な専攻です。

AL
J

学んだ知識を、未来の武器に 情報ビジネス専攻



PICK UP CURRICULUM
自分の学びを活かすプロジェクト

コメプロ

北上市稲瀬地区において持続可能な米づくりに少しでも寄与できる事業を創出することを目標に、農家の方々と連携して活動しています。活動を通して、大きな社会変化が起こる時代において、よりよい未来を創るための知識・技術を習得し、地域課題を自らが発見し、自分達の情報や知識をつなげ、自分オリジナルの解をつくるマインドと力を養成します。このプロセスを経ることによって、一人ひとりが「なぜ学ぶのか」「学びと社会はどうつながるのか」を深め、次のキャリアに向けた自分らしい学びを具体化する生きた学びの場となっています。



カリキュラム

1年生

基礎をつくる

1年生は共通のカリキュラムで、幅広い学問へのアプローチを行うとともに、SENTAN(総合的な探究の時間)で自分が学びたいことを見つけます。学ぶ楽しさを実感し、学びの活かし方、学ぶ意味を深め、「自ら学ぶこと」の大切さを共有します。2年生から自らが選んだコース、専攻で学びます。

2年生

学びを実社会につなげる

実社会で経験したことがビジネスの世界でどのように活用できるのかを学びます。同時に情報処理技術を高め、ビジネスの基礎を実践的に学びます。

- 特色科目 ● ビジネス基礎
- 情報処理

3年生

ビジネスを通して世界を考える

マーケティング、グローバル経済など、多様な産業で活用できる知識や地域企業と提携した実践的な課題解決への取り組みの中から、地域・世界とのかかわり方を学びます。

- 特色科目 ● マーケティング
- 情報処理 ● グローバル経済



PICK UP

商品開発

米に付加価値をつけて販売する実習も行っています。おにぎりを焼いたり、味付けを変化させてみて売れ筋を探ります。



PICK UP

高校生 ビジネスプラン・グランプリ

高校生ビジネスプラン・グランプリに参加しビジネスを通して地域の未来を切り拓くためのプランの作成をし地域社会の活性化を目指しています。

アドバイザーの声 | ADVICE

学びを実社会につなげ、 ビジネスを通して 世界を考える

岩手大学地域協創教育センター
客員准教授
高橋和氣

卒業生の声 | VOICE

地域の人との交流が鍵に

警視庁
赤平優芽花さん

地域の人との交流が進路実現の鍵となりました。高校生は年代の違う人と交流するチャンスはなかなかないですが、イベントや活動を通してコミュニケーション能力も身についたと思います。参加者が楽しく過ごしている様子を見て、やりがいと喜びを感じました。



心と体を鍛え、夢のステージへ スポーツ専攻



PICK UP CURRICULUM
自分の学びを活かすプロジェクト

スポーツ実習など

スポーツ専攻ではスポーツに関するさまざまな実習を行っています。ウエイトトレーニングやアジリティトレーニング、動作分析などの実習では、理論を学び、実際にプレーをやることで、自身のプレーの質の向上に役立てることが出来ます。また、テーピング実習やアスレチックリハビリテーションの授業では、将来トレーナーや理学療法士などをを目指すための基本的な知識を学ぶことができます。他にもスケート実習やスキー実習、グラウンドゴルフなど、普段はあまりやることのない種目をみながら行い、改めてスポーツの楽しさを体感することができます。

AL
S



カリキュラム

1年生

基礎をつくる

1年生は共通のカリキュラムで、幅広い学問へのアプローチを行うとともに、SENTAN(総合的な探究の時間)で自分が学びたいことを見つけます。学ぶ楽しさを実感し、学びの活かし方、学ぶ意味を深め、「自ら学ぶこと」の大切さを共有します。2年生から自らが選んだコース、専攻で学びます。

2年生

身体の構造を理解

筋・骨格の構造、エネルギー供給等のメカニズムを学ぶとともに、競技特性に応じたトレーニングの基本を学び、それぞれのパフォーマンスの向上につなげます。

- 特色科目 ● スポーツ概論
- トレーニング論

3年生

スポーツの関わり方を考える

スポーツを科学的に見る目をさらに養い、「スポーツを支える」側の実践を行います。さまざまな視点からのスポーツへの関わりを学び、実社会でのキャリアへつなげます。

- 特色科目 ● スポーツ科学特論
- スポーツ総合演習



PICK UP

アドベンチャー プログラム

大自然の中で、チームビルディングの大切さを体験します。さまざまなプログラムを仲間と取り組み、絆を深めます。



PICK UP

サッカー教室

幼稚園児を招き、サッカー教室を開きます。子どもたちにもわかりやすく、楽しい時間になるように生徒が主体となって指導します。

アドバイザーの声 | ADVICE

身体の構造を 理解し、 スポーツとの 関わり方を考える

専修大学スポーツ研究所長
専修大学法学部教授
吉田清司



卒業生の声 | VOICE

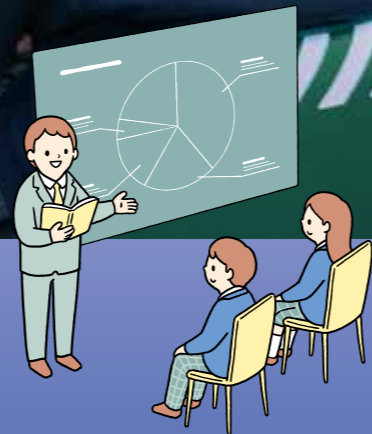
スポーツから広がった学び

八戸学院大学 健康医療学部人間健康学科
平山梨暖さん

スポーツを軸としたアクティブな学びを主体的に進めることができたので、進路決定もスムーズでした。スポーツを軸として、コミュニケーション能力も高めたいと思う人におすすめです。



グローバルビジネス科



GB
Global Business

地域へ世界へ「知の挑戦」

現代社会においてサプライチェーンは自分の身の回り、地域から世界につながっています。

その中で多様なステークホルダーにとって持続可能な価値交換の仕組みを、ローカルの視点・グローバルの視点双方から深めていきます。

アドバイザーの声 | ADVICE



実践的な学びにより、ビジネスの本質を理解する

石巻専修大学経営学部教授 李東勲

ビジネスを学ぶとはどのようなことでしょうか？教室の中で「簿記」や「マーケティング」を学び、資格を取るといことはビジネスを学ぶことにつながるのでしょうか？グローバルビジネス科では、専北マルシェのように、実際の社会の中でビジネスを実践する機会が複数設定されています。そして、それぞれの専門教科

では、この実践の場で専門的な知識をどのように使うかという視点で学んでいきます。「収益をあげる」とはどのようなことか。地域や世界のビジネスで活用できる実践的な知識を習得することは、進学してさらに専門性を高めること、ビジネスの現場で実践することの双方につながる貴重な経験となるはずです。

グローバルビジネス科の強み



基礎から実践まで 力が身につく カリキュラム

知識と実社会を結びつける段階的なカリキュラムで、ビジネスの本質を理解し、学びを力に変えられる人材を育成します。

キャリアデザインに 合わせた 資格取得のサポート

ビジネスに関する専門性を高め、将来のキャリアを広げるさまざまな資格に1年次から挑戦できます。

ビジネス実践につながる資格

- 簿記検定
- ビジネス文書実務検定
- 商業経済検定
- 情報処理検定
- リテールマーケティング検定
- ビジネスコミュニケーション検定

「ビジネスの現場」 に触れる 実習・校外活動



地域企業と連携したプロジェクト型の科目や、生徒主体で企画・運営するマルシェイベントなどを通して、社会で役立つ実践力を磨きます。



卒業生の声 | VOICE

リーダー経験から得たもの

岩手県立大学
ソフトウェア情報学部ソフトウェア情報研究科
高橋十磨さん

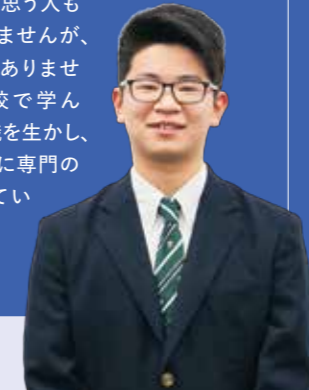
専北マルシェでリーダーを務め、チームをまとめるスキルやアポイントメントスキルが身についたと思います。また、簿記を学んだことで、お金の流れが理解でき、お店を運営することに興味も湧きました。



経営をさらに深めたい

石巻専修大学
経営学部経営学科
名須川颯真さん

簿記の他、PCを使った専門的な授業が多かったです。グローバルビジネス科は進学できないと思う人もいるかもしれませんが、そんなことはありません。私は高校で学んだ経営の知識を生かし、大学でもさらに専門の分野を深めたいです。



資格で分かった自分の強み

キオクシア株式会社

高橋杏奈さん

1年次から多くの資格取得に挑戦できるので、たくさんの資格を取ることができました。そのおかげで、自分の強みが明確になり、事務職をはじめとした進路選択の幅を広げることができ、希望の会社に就職できました。



PICK UP CURRICULUM
自分の学びを活かすプロジェクト

専北マルシェ

グローバルビジネス科の特徴的な取り組みが「専北マルシェ」です。生徒達が自ら交渉した事業者の方々と連携し、マルシェイベントに出店します。自己資金を集め、どうパートナーシップを組むか。適正価格を設定し、利益をどう得よう分配するのか。マーケティングや簿記、情報処理など、日頃学び得たことを、パートナーである事業者の方々と共に実践できる、まさに生きた学びの場となっています。



専北マルシェで身につく力

- 地域とつながる力
- 自分で考え行動する力
- 仲間と協力する力
- 社会で役立つビジネスマナー
- 実践的な販売・経営感覚

「学んだことを、実際にやってみる」それが、グローバルビジネス科の特徴的な学びの一つです。

学びのステップ

1 “商品をつくる前”の学び ~企業と協力し、自分たちでお店をつくる~

専北マルシェでは、生徒が自ら地域の事業者や企業と連携を取り、販売する商品を決めます。「どんな商品なら売れるのか」「価格はいくらが適切か」を話し合い、実際のビジネスと同じように考えながら準備を進めます。

- 企業への連絡・打ち合わせ
 - 商品選びや価格設定
 - お客様のニーズを考えた企画づくり
- この活動を通して、コミュニケーション力や企画力を身につけます。

2 “売るため”の学び ~お客様に選ばれるお店づくり~

販売前には、接客マナーや販売時の姿勢などを学びます。さらに、グループごとに店舗レイアウトや商品の配置を考え、「どうすればお客様が買いやすいか」を工夫します。また、POP作成やInstagramなどSNSを活用した広告づくりにも挑戦します。

- 接客マナー・言葉づかい
 - 店舗や商品のレイアウト
 - POPやSNSによる広告活動
- ここでは、販売力や発信力、チームワークを高めていきます。

3 “実践”での学び ~実際の販売活動にチャレンジ~

専北マルシェ当日は、実際にお客様へ商品を販売します。お客様との会話や接客を通して、販売の楽しさや難しさを体験します。さらに、「どの商品が売れたのか」「利益はどのくらい出たのか」を分析し、ビジネスの仕組みについて学びます。

- お客様との接客・販売
 - 売上や利益の確認
 - 振り返りと改善点の分析
- この経験から、実践的なビジネス力や社会で役立つ力を身につけます。



Student's Voice

専北マルシェを通して、お客さんとの接し方や臨機応変に動く大切さを経験しました。私は会計を担当したので、たくさんの方と関わりましたが、「ありがとう」や「頑張ってるね」などと言われたとき、とても嬉しかったです。もっとやってみたくて思いました。

グローバルビジネス科2年 高橋藍花さん

カリキュラム

1年生

2年生

3年生

ビジネスの基礎を学び、社会とつなげる

簿記やビジネス基礎など、ビジネスの基本的な知識と情報処理スキルを習得し、それらを社会と結びつけて学びます。

- 特色科目
- 簿記
 - 情報処理
 - ビジネス基礎

「情報処理」とは？

簿記やビジネス基礎など、ビジネスの基本的な知識と情報処理スキルを習得し、それらを社会と結びつけて学びます。

ビジネスの現場で活用できる知識・技術を学び、地域社会で実践する

アカウンティングやマーケティングなど、実践的なビジネススキルを身につけ、地域社会での活動を通じて応用力を養います。

- 特色科目
- アカウンティング
 - マーケティング
 - 情報処理

「アカウンティング」とは？

実際の企業の財務諸表を活用し、企業の課題整理や価値評価などを含め、企業の可能性を正確に判断するといった、経営の根幹の知識を実社会から学びます。

2年生では、SENKITA未来EXPOを行い職業に対する考え方や人とのつながりを学びます。また、地域や体験を通じたSDGsに関する授業や企業の方を招いて出前授業をすることで、未来の自分を発見できる授業を展開しています。

地域での学びをさらに掘り下げ、世界のビジネスへつなげる

グローバル経済やビジネスマネジメントを学び、地域での経験を活かしながら国際的なビジネス展開について探究します。

- 特色科目
- ビジネスマネジメント
 - グローバル経済
 - 総合実践
 - プロジェクト探究

「プロジェクト探究」とは？

地域の企業やさまざまなローカルビジネスの現場と連携し、実際のビジネスに即した課題を解決するPBL(プロジェクトベースドラーニング)を進めます。プロジェクトに対しても提案にとどめず、フィールドでの実践を通し、結果にコミットする課題解決方策の開発を到達点として実施します。



石巻専修大学 出前授業

2年生のアカウンティングの授業の中で、生徒が大学の授業やゼミナールに触れて進路選択の幅を広げるために、大学生と交流できる場を設けています。



社会人講話

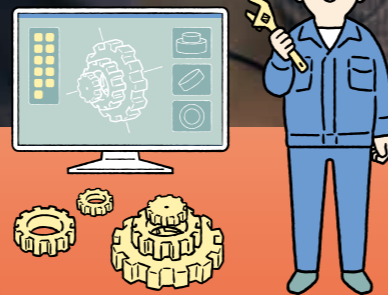
これから本格的に始まる進路決定に向けて、社会人に必要なものということで、本校卒業生をはじめ、本校に係る社会人の講師を迎えて講話をしていただきます。

メカニクスエンジニアリング科

ME
Mechanic Engineering

技術で拓く「知の明日」

最先端のテクノロジーと確かな技術力が融合する場所。
メカニクスエンジニアリング科では、機械・電気・電子の基礎から応用まで、実践的な学びを通じて未来のものづくりのスペシャリストを育成します。
産業用ロボットやAI、IoTなど、進化し続ける技術革新に対応できる知識と技術を身につけ、次世代の産業界をリードする技術者を目指します。



アドバイザーの声 | ADVICE



技術革新が進む中で常に必要とされるエンジニアへ

石巻専修大学理工学部准教授 高橋智

メカニクスエンジニアリング科では、従来の三級自動車整備士（総合）に加えて、工作機械を使用した実習に始まり3DCAD・3Dプリンタを使用した今後主流になる可能性のある技術まで「ものづくり」に係わる技術と知識を学びます。そして、そ

の技術や知識を、各種専門科目やインターンシップ（これまでのディーラー体験実習）等で実社会や各産業の現場と連携することで、エンジニアとしての視点・マインドを育成し、それぞれの次のキャリアでのさらなる学び・実践につなげていきます。

メカニクスエンジニアリング科の強み



「ものづくり」の幅を広げる3年間

自動車整備から工作機械、3DCAD まで幅広い分野で活かせる専門知識と技術を学び、発展を続ける産業界で活躍できる技術者を目指します。

キャリアデザインに合わせた資格取得のサポート

ものづくりの世界で役立つ資格に加え、社会人に必要なビジネススキルを身につけられる資格も取得できます。



実践力を高める実習・校外活動

自分で手を動かして体験する、実習中心のカリキュラムで実践力を磨くほか、さまざまな人や環境に触れることで、コミュニケーションや共同作業の重要性も学んでいきます。

ビジネス実践につながる資格

- 三級自動車整備士（総合）
- 危険物取扱者（甲種・乙種・丙種）
- 低圧電気取扱業務特別教育
- タイヤ空気充てん特別教育
- アーク溶接特別教育
- ガス溶接技能講習
- ビジネス文書実務検定



卒業生の声 | VOICE

好きを共有できた日々

専修大学
経営学部ビジネスデザイン学科
池田悠人さん

自動車をはじめ、工業系の魅力について学ぶことができました。自動車が好きで入学した人がたくさんいるので、自動車の話で盛り上がるのができたり、資格をたくさん取ることができるので、とても充実しています。



3年間で大きな成長

NATS
日本自動車大学校モータースポーツ科
小野寺和那さん

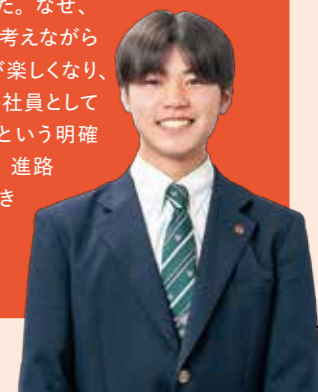
3年かけて3級整備士の範囲をすべてカバーできる学びができました。毎週1回、1日中実習をする日があることや、ディーラー体験で実際のお店に行ってお習してくることは、自分の成長につながりました。



実習でやりがいを実感

トヨタ自動車東日本株式会社
岩手工場
高橋琉星さん

実際の車を使った実習を重ねる中で、自動車に関わる仕事のやりがいや責任の大きさを知りました。なぜ、こうなるのかを考えながら作業することが楽しくなり、将来はトヨタの社員として仕事がしたいという明確な目標ができ、進路達成に結びつきました。



PICK UP CURRICULUM
自分の学びを活かすプロジェクト

ディーラー体験実習

技術革新には目を見張るもの多くある中で、学校だけの学習では体得不可能な分野があります。三級自動車整備士（総合）の一種養成施設として、また自動車実習として、5日間実際の現場（自動車ディーラー）へ赴き、定期点検や車両検査作業などをプロから直接指導していただきます。最新の整備技術はもとより、働くことの意義、職業人として、社会人としての責任と義務を体得していきます。



🔦 学びのステップ

- 1 **基礎を学び、目標を立てる**
実習や座学を通して、技術と知識の基礎を身につけます。
- 2 **現場で学び、理解を深める**
ディーラー体験実習を通して、整備士の現場を体験し、学びを深めます。
- 3 **振り返り、進路につなげる**
体験実習を振り返り、将来の進路実現に生かします。



Student's Voice

ディーラー体験では、実際に自動車産業の技術の進歩に触れることができ、とても刺激になりました。

メカニクエンジニアリング科3年 牛崎禅さん



📖 カリキュラム

1年生

2年生

3年生

機械工作を用いた実習

工作機械の操作などを学ぶことにより、安全に基づく実習の基礎・基本、さらに今後のキャリア形成につなげます。

- 特色科目
- 工業技術基礎
 - 自動車実習

現在の産業につながる学び

石巻専修大学と連携し、NC旋盤などのコンピュータ制御の工作機械の理論および基本的スキルの獲得を目指します。広く普及している技術と知識（ハイブリッドカー、工作機械等）を学ぶことで、現在の産業とのつながりを学習、体験します。

- 特色科目
- 自動車整備
 - 自動車構造

3DCAD や各種システムの仕組みを習得する

製図の基礎に始まり、3DCADで各自がオリジナルの部品を製作し、最終的に3Dプリンタで出力を行う等、ソフトウェアの使用方法や材料力学の基礎といった実際の現場での活用を意図した知識・技術を身に付けます。

- 特色科目
- 課題研究
 - 機械製図

PICK UP



きたかみ・かねがさきテクノメッセ

学んだ技術や知識を実際に展示することで、実践的なスキル、地域交流、キャリア形成、創造力、コミュニケーション能力の向上が計れます。

PICK UP



製造業対抗ミニ四駆大会

3DCAD&プリンタを使ってミニ四駆のボディを製作することで、技術力の向上や自作したものが走る喜びを体験し、ものづくりの楽しさを体感します。

🏢 施設・設備

高等学校に自動車実習棟があり、一種養成施設としての要件を満たすのはもちろん一般の整備工場としての機能も備えているので機械工作、溶接作業など幅広い作業を行うことができます。また、第二実習場では電気、電装関係の実習を中心に行うことができます。



専北での学びを高度化する SENSHU



へ続く道

公立高校や他の私立高校にない本校の大きなメリットは、専修大学の付属校であることです。生徒一人ひとりの興味や希望する進路等に応じて、さまざまな学びや体験ができるメニューを用意しています。

専修大学

SENSHU UNIVERSITY

https://www.senshu-u.ac.jp



専修大学は、日本で初めて経済部門の科を創設。また、私学で最初に法律科を創設したのも専修大学であり、大学の中でも歴史と伝統のある大学です。法学部では司法試験合格者も多く輩出しています。また、経済・経営・商学部の先輩達は、現在日本の経済界でリーダーシップを発揮し、各方面で活躍しています。就職支援体制も万全で、将来の就職に関してしっかりサポートいたします。



神田キャンパス

[法学部] 法律学科 / 政治学科
[商学部] マーケティング学科 / 会計学科
[国際コミュニケーション学部] 日本語学科 / 異文化コミュニケーション学科



生田キャンパス

[経済学部] 現代経済学科 / 生活環境経済学科 / 国際経済学科
[経営学部] 経営学科 / ビジネスデザイン学科
[文学部] 日本文学文化学科 / 英語英米文学科 / 哲学科 / 歴史学科 / 環境地理学科 / ジャーナリズム学科
[ネットワーク情報学部] ネットワーク情報学科
[人間科学部] 心理学科 / 社会学科



石巻専修大学

(宮城県石巻市)

https://www.senshu-u.ac.jp/ishinomaki/



[理工学部]

新設する創造工学科は、工学の基礎知識に加え、AI・IoT・デジタルものづくりの先端技術や、地域社会を支えるためのデータ分析・情報マネジメントなどを体系的に学ぶ3コースを設置。生物科学科は、「生物資源コース」を加えた5コースで科学を探究する力と伝える力を養い、生物環境や生物資源の保護・再生・利用、自然科学教育、地域脱炭素への取り組みを通して、持続可能な資源循環社会の実現に貢献できる人材を育てます。



[経営学部]

経営学科は、マーケティング、会計、経済学、観光学など幅広い分野を学び、企業が抱える経営課題と地域が直面する地域課題の両方に対応する力を育成します。コースは「ビジネスコース」と「観光まちづくりコース」の2コースに生まれ変わります。



[人間学部]

人間文化学科は、人間が生み出した「文化」について、言語、芸術、地域、生活などの側面から多角的に学び、地域社会の文化的な創生を目指します。人間教育学科は、保育所、幼稚園、小学校などの現場で活躍できる人材を育成します。「保育所・幼稚園モデル」、「小学校モデル」に加え、不登校支援をする団体と連携し、支援の在り方について実践的に学ぶ「心理支援(教育)モデル」を新設します。



[理工学部] 創造工学科(2027(令和9)年4月設置) / 生物科学科
[経営学部] 経営学科
[人間学部] 人間文化学科 / 人間教育学科

特典 専修大学北上高校より推薦入学すると

奨学金支給 支給金額
理工学部…………… 20万円
経営学部・人間学部 15万円
採用期間…………… 2年間

修学サポート奨学生

「経済的理由で進学が困難な方にも、大学進学へのチャンスを提供し、地域創生につながる人材を育成したい」との思いから**学費分納2期分の授業料相当額を給付する「修学サポート奨学生制度」**を設けました。

北上駅より通学支援バスを運行
1ヶ月の通学費は約18,000円(北上-石巻 片道500円)

1年生全員での大学見学
普通科各専攻・グローバルビジネス科との連携授業
メカニクエンジニアリング科2年生を対象とした整備実習特別授業

特典 専修大学北上高校より推薦入学すると

高校在学中、特に優秀な成績を修めた生徒に対し、大学から**2年間 授業料半額相当の奨学金支給**

専修大学北上福祉教育専門学校 (KTS)

https://www.kitakami-fukushi.ac.jp 本校より徒歩2分(北上市)



[保育科]

「幼稚園教諭二種免許」と「保育士資格」の2つの資格を国家試験免除で同時に取得することができます。本校は全国的にも珍しい、文部科学省・厚生労働省の両省から認可されている専門学校で、他大学で併修することなく実践的で効率の良い授業が受けられます。



[福祉介護科]

「介護福祉士」の国家試験受験資格の他、豊富なカリキュラムにより手話検定、クリエイションインストラクター等の資格を取得することができます。同じ目標を持つ仲間との共通意識が育ち、共に高め合える場が多くあります。



保育科 / 福祉介護科
(2年課程、男女共学、保育科50名 / 福祉介護科40名)

卒業後の専門職に関する就職決定率 **100%**

特典 専修大学北上高校より推薦入学すると

入学金が全額免除

取得資格

保育科: 幼稚園教諭二種免許 保育士資格
上級救命講習修了証 他
福祉介護科: 介護福祉士(国家試験受験資格)
上級救命講習修了証 手話検定 他

石巻専修大学に編入学可能(3年次より)

保育科所定の要件を満たした学生は、石巻専修大学人間学部人間教育学科へ編入でき、授業料の半分が2年間減免となります。

付属校だから広がる専修大学への道

付属校として有利な内部進学制度を利用し、**専修大学に入学できるメリット**

令和8年度入試において、岩手県内から専修大学への受験生は105名となっています。そのうち、合格者は33名(指定校推薦2名含む)で、合格率は31.4%です(県立高校は27.0%、私立高校41.9%)。

近年、岩手県内から専修大学を受験する生徒は100名を超えています。合格率は30%程度と決して高くありません。

このことから、付属校として有利な内部進学制度を利用し、校内選考をパスして、専修大学に入学できる本校の魅力、メリットは大きいといえます。

岩手県内高校からの専修大学入試結果(令和8年度)

岩手県内高校	2026		
	志願	合格	合格率
県立高校	74	20	27.0%
私立高校(本校以外)	31	13	41.9%
合計(本校以外)	105	33	31.4%
専修大学北上高等学校	38	35	92.1%

専大北上高校の先にある専修大学

1880年開学の日本有数の伝統校です。早稲田大、明治大等とともに「五大法律学校」と称せられ、日本における法学、経済学教育の発展に貢献し、多くの有為な人材を各界に輩出し続けています。現在は、21世紀ビジョンとして「社会知性の開発」を掲げ、変貌する国際社会のリーダーとして活躍するための知識・思考力・人間力を育む教育に取り組んでいます。また、勉学・研究のみならず、部活動でもさまざまな部門で日本を代表する選手を輩出しています。

首都圏主要私立大学 偏差値ランキング(法学部)

順位	大学名	偏差値
1	慶應義塾大	72
2	早稲田大	71
3	上智大	68
4	中央大	68
5	立教大	68
6	明治大	67
7	青山学院大	67
8	法政大	67
9	学習院大	64
10	明治学院大	64
11	國學院大	63
12	成城大	62
13	成蹊大	61
14	専修大	60
15	立教大	60

東進ハイスクールの偏差値水準に基づく

全国大学 社長の輩出数ランキング

順位	大学名	人数
1	日本大	19,587
2	慶應義塾大	10,819
3	早稲田大	10,625
4	明治大	8,035
5	中央大	7,325
6	法政大	5,876
7	東海大	5,863
8	近畿大	5,738
9	同志社大	4,853
10	東京大	4,700
11	関西大	3,786
12	青山学院大	3,694
13	立命館大	3,506
14	専修大	3,445
15	立教大	3,382

東京商工リサーチ調べ

CLUB MISSION

紹介



活動の様子は
公式サイトへ

専大北上高校の部活動は、
ミッション・ビジョン・バリューを大切に活動しています！

ミッション

この部活は誰のために活動しているのか
- 勝敗の先にある、私達の使命 -

ビジョン

将来どんなチームになりたいか
- 私達の目標 -

バリュー

そのために大切にすること
- 考え方や行動 -

男子サッカー部

大会成績 | 2025年度

第77回岩手県高等学校総合体育大会サッカー競技
第3位
第104回全国高等学校サッカー選手権岩手県大会
優勝
プリンスリーグ東北 第7位 (10チーム中)
東北ルーキーリーグ 第6位 (12チーム中)

人間性を向上させ
応援されるチームを
目指す

主将 | 稲葉 蓮

女子サッカー部

大会成績 | 2025年度

第77回岩手県高等学校総合体育大会サッカー競技
優勝 (12大会連続12回目)
第34回全日本高等学校女子サッカー選手権大会
岩手県大会 優勝 (13年連続13回目)
第34回全日本高等学校女子サッカー選手権大会
2回戦敗退

部活動を通じて
人間力を高める！

主将 | 榎本 りお

体操部

大会成績 | 2025年度

第77回岩手県高等学校総合体育大会 体操競技
男子団体総合 優勝
(東北大会・インターハイ出場)
第73回岩手県高等学校新人大会
男子団体総合 優勝

体操競技を通して
心身ともに
成長する

主将 | 小松 琳太郎

硬式野球部

大会成績 | 2025年度

春季東北地区高等学校野球岩手県大会
第3位
全国高等学校野球選手権岩手県大会
ベスト8
秋季東北地区高等学校野球岩手県大会
ベスト8

地域を笑顔に
専大北上

主将 | 小原 楓雅

卓球部

大会成績 | 2025年度

令和7年度岩手県高等学校総合体育大会卓球競技
男子学校対抗 優勝
男子ダブルス 優勝 男子シングルス 優勝
令和7年度東北高等学校卓球選手権大会
男子学校対抗 優勝 男子ダブルス 優勝
令和7年度全国高等学校総合体育大会卓球競技
男子ダブルス 5位入賞 男子シングルス 16位
令和7年度岩手県高等学校新人大会卓球競技
男子学校対抗 優勝
男子ダブルス 優勝 男子シングルス 優勝
令和7年度東北高等学校選抜卓球大会
男子学校対抗 優勝

全国の表彰台に立ち
人生観を変える

副主将 | 八重樫 遥斗

陸上競技部

大会成績 | 2025年度

高総体
男子200m 第3位、男子110mH 優勝
女子4×100mR 第2位
東北総体
男子110mH 第4位
広島IH
男子110mH 出場
県新人
男子400mH 優勝
女子100m 第2位、女子200m 第2位・第3位
女子4×100mR 第2位、女子4×400mR 第3位
東北新人
女子200m 第7位、女子4×100mR 第5位

競技を通して
心身と人間力を
鍛える

部長 | 高橋 勇翔

吹奏楽部

大会成績 | 2025年度

第63回岩手県吹奏楽コンクール 金賞・代表
第68回東北吹奏楽コンクール 銅賞
第54回マーチングバンド・バントワリング
東北大会 金賞・代表
第53回マーチングバンド全国大会 銅賞

大好きな吹奏楽の
魅力を伝える

部長 | 菊池 由衣

CLUB MISSION

紹介



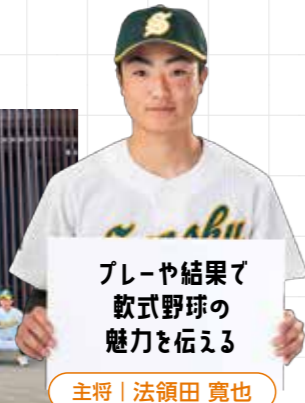
活動の様子は
公式サイトへ

ミッション この部活は誰のために活動しているのか
- 勝敗の先にある、私達の使命 -

ビジョン 将来どんなチームになりたいか
- 私達の目標 -

バリュー そのために大切にしている
考え方や行動

軟式野球部



プレーや結果で
軟式野球の
魅力を伝える

主将 | 法領田 寛也

ソフトボール部



応援される
チームになり
ソフトを広める!

主将 | 菊池 梨花

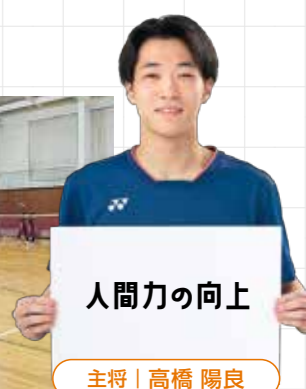
ソフトテニス部



ソフトテニスの
“好き”を
もっと深める

部長 | 及川 和弥

バドミントン部



人間力の向上

主将 | 高橋 陽良

男子バスケットボール部



楽しみながら
全力で!

主将 | 宇都宮 京匠

女子バスケットボール部



礼儀や挨拶を
大切にし
応援されるチームへ

主将 | 鎌田 羽音

美術部



自分らしい個性的な
作品づくりをする

部長 | 高橋 雨音

書道部



集中力・克己心・
主体性を磨く

部長 | 岩淵 光

男子バレーボール部



自立と自律
-自分たちで考え
行動できるチーム-

部長 | 後藤 一颯

女子バレーボール部



応援される
チームを目指す!

主将 | 石川 由芽

茶道部



日本の伝統文化の
素晴らしさを伝える

部長 | 笠原 恵菜

郷土芸能部



地域の伝統と
その魅力を
次の世代に繋げたい

部長 | 佐々木 心菜

男子ハンドボール部



挑戦を恐れず
自分たちを
超え続ける

部長 | 留場 冬真

女子ハンドボール部



困難を乗り越え
全員で成長する
チームを目指す

部長 | 田中 優梨

総合探究部



将来を見通し
自ら行動できる
人間の育成を目指す

部長 | 小菅 洸輔

自動車部



車とモノづくりで
人とつながり深める

部長 | 千田 勇貴



人工芝グラウンド
 体育の授業や部活動で使っています。ナイターも完備され、地域にも開放しています。



教室
 可動式の間仕切り、大型モニター、プロジェクターを使用できる多様な学びの空間です。



ラーニングcommons
 「知」を共有できる学習空間。カラフルなテーブルやチェアで癒しの場となっています。



アクティブラーニングルーム
 可動式の間仕切りがあり、講演会や各種イベントに使用しています。



グリーンホール
 地域の方との交流の場のほか、ミニコンサートなどイベントにも活用できます。



購買
 パンやスイーツの販売の他、ドリンクやサンドイッチ等の軽食の自動販売機もあります。



自動車実習棟
 メカニックエンジニアリング科の自動車実習場として使っています。



体育館
 バレーコートが3面とれる他、体操部のピットもあります。



ピロティ（雨天練習場）
 雨天時の体育の授業の他、部活動や交流イベントなどにも使用されます。



図書室
 多くの書籍が備えられています。読書の他、自習スペースもあります。

個性を大切に作る環境づくり



ほのぼののルーム
 カウンセリングルームでスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどの専門家と安心して話す時間をつくることができます。



コミュニケーションブース
 日常的に教員とコミュニケーションをとるブースがあります。学校生活のこと、進路相談、学習の悩みなど様々な話ができるスペースです。



ジェンダーフリートイレ
 性別に関係なく誰でも使用できるトイレです。性的少数者や性別に関する制約を感じることなく、安心して利用できるよう設置されています。



コミュニケーションスペース
 廊下に設けられた座れる休憩スペース。ほかのクラスの生徒とも気軽にコミュニケーションがとることができます。お昼時間はお弁当を食べる生徒で賑わいます。



制服紹介

個性や考え方を尊重した制服

自分の特性や考え方を大切にしたい選択ができる取り組みとして、ボトムスはスラックスかスカートを選べる制服の選択制度が導入されています。ジャージもリニューアブル標準タイプ・スリムタイプおよびハーフジップ・フルジップから選択できるようになりました。



進学先

公式サイト
「進学・就職の実績」



大学

■ 国公立大学 (過去10年間)

岩手大学、岩手県立大学、北海道教育大学、秋田大学、山形大学、宇都宮大学、茨城大学、埼玉大学、新潟大学、釧路公立大学、公立ほこだて未来大学、青森公立大学、会津大学、東京都立大学、都留文科大学

■ 難関私大 (過去10年間 専修大学・石巻専修大学を除く)

早稲田大学、中央大学、立教大学、法政大学、青山学院大学、岩手医科大学、盛岡大学、富士大学、日本赤十字東北看護大学、東北学院大学、東北福祉大学、仙台大学、東洋大学、駒澤大学、日本大学、獨協大学、東京電機大学、神田外語大学、亜細亜大学、大東文化大学、桜美林大学、順天堂大学ほか

■ 専修大学・石巻専修大学 (過去5年間)

	2022	2023	2024	2025	2026
専修大学	22名	21名	51名	42名	35名
石巻専修大学	6名	5名	5名	6名	4名

短期大学 (過去5年間)

岩手県立大学盛岡短期大学部、岩手県立大学宮古短期大学部、山形県立米沢女子短期大学、盛岡大学短期大学部、修紅短期大学、仙台青葉学院短期大学、帝京大学短期大学部 ほか

看護・医療技術系専門学校 (過去5年間)

岩手県立一関高等看護学院、岩手県立二戸高等看護学院、岩手県立宮古高等看護学院、花巻高等看護学院、水沢学苑看護専門学校、岩手看護専門学校、JR東京総合病院高等看護学園、岩手リハビリテーション学院、国際医療福祉専門学校一関校 ほか

各種学校 (令和8年3月卒業生)

専修大学北上福祉教育専門学校、岩手県立産業技術短期大学校、北上コンピュータアカデミー、上野法律ビジネス専門学校、北日本ハイテクニカルッキングカレッジ、北日本ヘア・スタイリストカレッジ、MCL盛岡医療福祉スポーツ専門学校、MCL盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校、MCL盛岡ベトナム専門学校、盛岡ヘアメイク専門学校、岩手美容美容専門学校、大原ビジネス公務員専門学校盛岡校、盛岡情報ITクリエイター専門学校、花壇自動車大学校、佐伯栄養専門学校、仙台医療・スポーツ専門学校、仙台医療秘書福祉&IT専門学校、仙台ウェディング&ブライダル専門学校、仙台大原簿記情報公務員専門学校、仙台こども専門学校、仙台接骨医療専門学校、中部楽器技術専門学校、山野美容専門学校、横浜スイーツ&カフェ専門学校 ほか

就職先

■ 公務員 (過去10年間)

警視庁警察官、岩手県警察官、神奈川県警察官、北上市職員、山田町職員、北上地区消防組合職員、航空自衛隊航空学生、海上自衛隊、陸上自衛隊ほか

■ 民間企業 (和8年3月卒業生) ※「株式会社」等の呼称は省略しています

六三ビジネスフォーム株式会社 (奥州市)、SWS東日本株式会社 (花巻市)、

YUDAミルク株式会社 (西和賀町)、アイシン東北株式会社 (金ヶ崎町)、北上市機械化農業公社 (北上市)、医療法人なかにま歯科クリニック (奥州市)、岩手県交通株式会社 (盛岡市)、岩手中部土地改良区 (北上市)、雄勝セラミックス株式会社 (北上市)、株式会社アベヤス (北上市)、株式会社アンカー (盛岡市)、株式会社医光ケア (宮城県)、株式会社オプトル (花巻市)、株式会社緑水亭 (宮城県)、株式会社J-BISメンテナンス (宮城県) 株式会社ジャパンセミコンダクター (北上市)、キオクシア岩手株式会社 (北上市)、きたかみ自販 (北上市)、サタケ東北株式会社 (北上市)、志戸平温泉株式会社 (花巻市)、大東貨物自動車株式会社 (一関市)、トヨタ自動車東日本 (金ヶ崎町・宮城県)、トヨタ紡織東北株式会社 (北上市)、ドラゴンキューブ株式会社 (紫波町)

専大北上の奨学生制度 全ての生徒を対象に頑張る生徒を応援します！

学業奨学生 1年時は入学試験(Ⅱ期)の成績により選考、2・3年時は指定する外部模試の成績により選考。

S奨学生	専願・併願	150,000円
A奨学生	専願・併願	120,000円
B奨学生	専願・併願	90,000円

奨励奨学生 学業奨学生・SENKITA奨学生以外で、高校生活全般において他の模範である2・3年生を対象。

奨励奨学生	50,000円
-------	---------

SENKITA 奨学生 (自己推薦奨学生)

社会活動・スポーツ活動・文化活動などに優れた実績のある生徒を対象。

S奨学生	専願	150,000円
A奨学生	専願	120,000円
B奨学生	専願	90,000円
C奨学生	専願	60,000円 (初年度のみ)

私立高等学校生徒等奨学給付金

低所得世帯の授業料以外の教育費の負担を軽減するため、基準日(7月1日)に要件を満たす高等学校の生徒の保護者等に対して、都道府県より給付金が支給されます(返還不要)。

主な受給要件

- ・保護者等全員の県民・市町村民税所得割額が非課税の世帯(生活扶助受給世帯を含む)
- ・児童福祉法による見学旅行費または特別育成費が措置されていないこと
- ・生徒が基準日(7月1日)に在学していること など。

区分	給付額(年額)
生活扶助受給世帯	52,600円
非課税世帯	152,000円

※令和7年度岩手県給付額

建学の精神

『報恩奉仕』 『質実剛健』 『誠実力行』

様々な恩に感謝し、報いる気持ちで社会に奉仕する人格を形成する

飾り気がなく、真面目で強くたくましい姿

真心をもち、目標に向かって努力し続ける姿

スクールミッション

北上学園が北上市に存在することの意義を再確認し、その役割を十分に認識して実践する持続的活動に取り組むことにより、高校は、地域社会のニーズに合わせて、より具体的に地域に根ざした教育活動の充実・推進強化を図り、教育内容の改善・教育力の向上に取り組む中で、社会に有為な人材の育成に努める。

本校は卒業所要単位を取得し、学修成果として次の能力を得られた者を卒業として認定します。

- 地域、そして世界の様々な課題に対して、常に当事者意識を持ち、解決に向けて向き合う力
- 多様な違いを尊重し、誰とでも繋がれる力
- 健全な心身のもと、自分の資質をより伸ばそうとする力
- 将来の夢の実現に向け、深く考え行動できる力

高校3年間でディプロマポリシーに基づく力を育てるために、以下の教育内容を実践します。

- 教科学習では、知識・技能に加え、その知識・技能を社会や世界に繋げる「未来を創る力」を高める授業を実践します。
- 地域社会と有機的に繋がり、学んできたことを活用し、未知へ対峙する力を養います。
- 様々な違いに対して、ICTを含めた知識・技術を活かし、それぞれが自分らしく学べる学修を行います。
- 教育課程内・課程外を問わず、一人ひとりが常にチャレンジする機会を設け、よりよく生きるための挑戦を支援します。
- 常に「自分軸」を大切にし、自分らしいキャリアの実現に向けた支援を行います。

本校はディプロマポリシーに基づく人材を育成するため、以下の姿勢を持つ生徒を入学者として認めます。

- 常に新しい知識や経験を得ようとする姿勢
- 身に着けた知識や技術を活用し、地域・世界をよりよくしようとする姿勢
- 違いに対して偏見を持たず、様々な人と繋がろうとする姿勢
- 自らの理想をもち、その実現に向けて挑戦しようとする姿勢

学校沿革

昭和 26年 4月	黒沢尻女子高等学校創立	令和 3年 10月	高校創立70周年記念式典
29年 4月	商業科を設置	令和 4年 4月	グローバルビジネス科設置
31年 11月	北上商業高等学校に校名変更	令和 5年 8月	新校舎完成
36年 6月	専修大学付属北上商業高等学校に校名変更	令和 6年 4月	メカニックエンジニアリング科設置
37年 4月	普通科を設置	令和 6年 9月	校舎建替一体整備事業 完成
38年 7月	専修大学北上高等学校に校名変更		
43年 4月	自動車科を設置		



未来を拓く

理事長 宮岡 孝之

専修大学法学部卒
弁護士
専修大学法科大学院教授

高校での生活は、学びと人との出会いの場です。学びとは、大学・専門学校に進学する人は高等教育が理解できる基礎的学力を修得すること、就職する人は社会人として必要な知識を身に付けることです。人との出会いは友を得、恩師に出会うことです。久しぶりに友に会っても、一瞬にして時を超え同じ空間を共有できます。また、私自身、高校の担任の先生に専修大学への進学を進められなければ、進学することも、司法試験合格にすることもありませんでした。その意味では高校への進学が私の人生を決定づけています。皆さんも、自らの未来を拓く専修大学北上高校に是非。



皆さん一人ひとりが主役となり
マイストーリーを語れる学びから
光り輝く未来へ歩みははじめよう

校長 阿部 伸

早稲田大学教育学部卒
県立高校校長を経て現職
岩手県スポーツ指導者協議会副会長等を歴任

専大北上高校には、全国から多様な仲間が集い、多様な学びがあります。新しく整った校舎・グラウンドと恵まれた環境、そして教職員の手厚いサポートのもと、生徒一人ひとりが自分の興味関心と社会を結び付け、自ら考え、判断し、行動する力を育みます。三年間の学びと挑戦の積み重ねが、未来へと続く「マイストーリー」となります。ぜひ専大北上高校で、自分らしい未来への一歩を踏み出してください。



SENSHU UNIVERSITY KITAKAMI HIGH SCHOOL

〒024-8508 岩手県北上市新穀町二丁目4番64号
TEL (0197) 63-2341 (代) FAX (0197) 63-7458
(入試問い合わせ) kouhou@senshu-u-kitakami.ed.jp
<https://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

